

## 2019 年度（第 8 回）奥伊勢 Forum プログラム

【テーマ：AI (Artificial Intelligence)技術：  
“バイオ”を基盤に置いた人材育成における意味】

- ✚ 主催：奥伊勢バイオサイエンスセンター(BSC：Bio-Science Center)
- 共催：三重大学推進機構地域支援部門
- ✚ 会場：プラザ洞津(津市新町) <http://www.dohshin.jp/access.html>
- ✚ 日程：2019 年 10 月 25 日(金) 午後 12 時半受付開始、5 時半終了

### 主催者側から一言

『AI 技術は驚くべき速さで進歩しています。ロボット研究で有名な大阪大学石黒浩教授が作られた AI ロボット・エリカと英国 BBC の記者との対話です---「エリカさん、AI ロボットって何ですか？」という問いに、間髪を入れずにエリカは「それはむつかしい質問ですね。それはそうと、人間って何ですか？」と逆に切り返します。---ヤルなーと思わず石黒先生の表情を見てしまいました。エリカの皮膚は暖かく滑らかでヒト肌のようなようです。是非とも You-tube をご覧ください。→BBC Documentary-Hyper Evolution: Rise of the Robots (Part 1) <https://youtu.be/hRuBZLe8vfs> 『サイエンスはヒトの脳機能解明に迫りつつあり、ホモ・サピエンスの何たるかが問われる状況となっています。つまり、偉大な歴史学者ハラリ氏(\*1)の言う「人はどこからきてどこへ行くのか。ホモ・サピエンスからホモ・ゼウス(神)へと進化するのか？」という壮大なテーマに繋がっていきます。

『今回の Forum の流れです：

- ① CiNet(\*2)の若手主任研究員をしておられる下川氏からは、根源となる脳科学という視点から AI を学びたいと思います。
- ② その上で、技術提供者側で活躍しておられる桜井氏からは IoT(Internet of Things：モノやことのためのインターネット)との結びつき、その功罪など身近な AI とその仕組みについて研究との接点も含めて紹介いただきます。
- ③ 利用者側からとして、---存続が危ぶまれるとご自分で言及しておられる---放射線画像診断の専門家である寺本氏からは、医用画像解析における新たなイメージング技術で講演頂きます。

『今や、バイオとデジタルの融合を担える人材教育が必須です。その理解なくしてバイオ戦略 2019 年(\*3)に示されている Bio-community(バイオ基盤の地域共同体)の形成は実現しません。ここでは健康(Wellness)、持続可能性、循環型社会が三大キーワードとして意味を持つようになります。『AI が社会にどのような影響をもたらすか、これにどのように対峙していくのか、この機に一緒に学び意見交換したいと思います。耳にはするが、皆目わからない言葉に慣れる準備を経てパネル討論会へと移りたいと思います。

(\*1)ユヴァル・ノア・ハラリ(Yuval Noah Harari)：「サピエンス全史」と「ホモ・デウス」の著者

(\*2) 国立研究開発法人 情報通信研究機構 脳情報通信融合研究センター。英語表記は Center for Information and Neural Networks

(\*3)<https://www.kantei.go.jp/jp/singi/tougou-innovation/>

総合司会：松尾雄志（会長理事）  
進行係：（事務局）

## 12:30 受付開始

### 12:45—13:00 【15分】開会の挨拶

- 新理事長：辻 威彦氏(奥伊勢 BSC 代表理事/辻製油(株)代表取締役 社長)
- 総司会者：松尾雄志氏(奥伊勢 BSC 会長理事/京都大学大学院特別研究員/藤田医科大学・三重大学客員教授)

### 13:00—14:10 【70分】

#### 1. 教育講演：脳の仕組みと AI

- 国立研究開発法人 情報通信研究機構 脳情報通信融合研究センター(CiNeT)の紹介
- 脳の仕組みと AI(人工知能：Artificial Intelligence)
- 情報ネットワークとコミュニケーション、そしてその異常(医療への応用)  
★講師：下川哲也氏(CiNeT 主任研究員)  
✚ 世話人：田中弘一郎氏(大阪大学先導的学際研究機構招聘教授)  
= 質疑応答/休憩：10分 =

### 14:20—15:00 【40分】

#### 2. 今ここにある AI

- IoT(Internet of Things)との結びつきを含めて身近にある AI とその仕組み、メリットデメリットそしてバイオ研究との接点など  
★講師：桜井雅史氏(正晃テック(株)取締役)  
✚ 世話人：矢野竹男氏(三重大学大学院地域イノベーション学研究所 教授)  
= 質疑応答/休憩：10分 =

### 15:10—15:50 【40分】

#### 3. Deep Learning の医療における応用

- 深層学習(Deep Learning)で医用画像解析は大きく進歩し、人の手を離れようとしている。そして新たなイメージング技術へと繋がる。  
★講師：寺本篤史氏(藤田医科大学医療科学部 放射線科教授)  
✚ 世話人：奥村克純氏(三重大学大学院生物資源学研究所 教授)  
= 質疑応答/休憩：10分 =

### 16:00—17:30 【90分】

#### 4. パネル討論会

- 講師の3先生方をパネリストに討論会  
✚ 司会/Facilitator：辻威彦理事長  
✚ 齊藤邦明氏(藤田医科大学大学院医療科学部 教授)

#### 《話題提供》

- その1：「私と AI/IoT」でショートコメント(奥伊勢 BSC 役員から)
- その2：地域社会における意味について(三重県多気郡大台町から)

### 18:00—20:00 【120分】

#### 5. 交流会(無料)

## 会場へのアクセス

- 電車でお越しの場合  
近鉄津新町駅 下車 徒歩 2 分
- 車でお越しの場合  
駐車場収容台数 85 台 (無料)

【周辺地図】 <http://www.dohshin.jp/access.html>



プラザ洞津(ドウシン)  
三重県津市新町一丁目 6-28  
Tel : 059-227-3291

## 参加のお申込み

下記の参加申込書に必要事項をご記入の上、**10月18日(金)**までに  
FAX (0598-42-7911)または、E-mail (s.takizawa@tsuji-seiyu.co.jp)にてお申込み下さい。

参加申込書		
■法人名・所属部署	■住所 〒 -	
■参加者氏名 (フリガナ)	■E-mail	交流会への参加 <input type="checkbox"/> 参加する <input type="checkbox"/> 参加しない
	■TEL ( ) -	